

09月度 例会 個人 山行報告書		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫
		報告日	11/9		
山 域	北アルプス	山行日	11年 09月 28日(水) ~		
山 名	五竜岳、唐松岳		11年 09月 29日(木)		

山行目的	秋山を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	--------	------------------

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集  
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:

09/28 晴れ	09/29 晴れ
01:20 自宅発	04:00 起床
08:30 テレキャビン前 駐車場	05:25 五竜山荘発
08:50 アルプスだいら	06:00 五竜岳着
09:50 中遠見山(一本)	06:20 五竜岳発
11:05 西遠見山付近 (一本)	06:50 五竜山荘着
11:40 五竜山荘着	07:30 五竜山荘発
12:30 五竜山荘発	08:25 大遠見山
13:40 大黒岳近辺 (一本)	08:45 中遠見山
14:05 唐松岳(一本)	09:35 アルプスだいら
15:30 白岳近辺(一本)	09:55 テレキャビン前 駐車場
15:55 五竜山荘着	10:00 高妻山へ

山行報告 会社の4連休に1日有休をつけて、本日から5連休だ。この素晴らしい時期に、今まで登れなかった長野北部・新潟・群馬の山を順番に登る。最初は、五竜岳だ。自宅を深夜出発、仮眠を取りながら五竜のテレキャビン前の駐車場に到着。テレキャビンに乗って、一気に標高1530mのアルプスだいら(荷物代も含めて往復2000円)へ。きれいに整備された道を登って行く。途中の小遠見山までは、トレッキングコースになっている。水曜日の事もあり、登山者はそれほど多くない。中遠見山で一本を取って、高度を上げていく。登山道はしっかりしており、小刻みな下りはあるものの、基本は一本調子で登って行く。西遠見山を過ぎて登って行くと左手に五竜山荘が見えてきた。一旦、山荘より高い位置まで登ってから少し下って山荘に到着。おニューのテントを張り、大休憩を取って、唐松岳へ向かう。大黒岳の近辺は、一部クサリ場になっている所もあり、慎重に歩を進めていく。大黒岳近辺で一本を取って暫く行くと、立派な唐松岳頂上山荘を右手に見ながら、唐松岳を目指す。見た感じは、もう少し遠いかと思ったが、あっという間に頂上に到着。写真を撮った後は、お酒を楽しみに、そそくさと帰った。途中で雷鳥の群れが!近づくと逃げるかと思ったが、逃げるそぶりもなく、ゆっくり観察出来た。山荘のベンチで、丁度百名山を迎える方、フランス人、PEAKSの編集者など、いろんな人と一緒に飲めて楽しかった。

テントは一人では広すぎるくらいでグッド。明け方は大変冷え込み、テントから出るのがつらい。何とか5時過ぎにテントを出て、五竜岳へ。岩稜ではあるが、良く整備をされた道を30分登ると頂上へ。今日の天気は、本当に素晴らしい。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認  
(リーダー)  
岸上

360度の景色を堪能できた、特に剣岳がきれいだった。名残惜しいが、次の山もあるので、テントを撤収して急ぎ足で下山した。

11/10/03  
上

リーダー所見 週末に掛けて、天気が悪くなるとの予報から、岩稜が多い五竜岳を最初に登る事に変更した。週末に掛けて、天気が崩れるため、安全登山を最優先に行動する。

作成  
(報告者)  
岸上

11/10/03  
上

